

表 機械災害の原因分析

no	機械の名称	件数	法違反件数		設備対策に問題があった件数				
			全体	設備	固定ガード	可動ガード	安全装置	制御機構	計
1	回転軸	2	1	1	2				2
2	旋盤	9	2	2	2	6			8
3	フライス盤	2	0	0		2			2
4	ルーター	1	0	0	1	1	1		1
5	プレス機械	1	1	0			1	1	1
6	ネットパンチプレス	2	2	0	1	2	2	1	2
7	シャー	1	1	0		1			1
8	成形機	8	0	0	4	6	3		7
9	ダイカストマシン	1	1	1		1		1	1
10	ロール機	6	2	1	2	2	2	2	5
11	伸線機	1	1	1	1	1			1
12	粉碎機	3	2	1		2	1	2	3
13	混合機	9	6	1	2	7	2	1	7
14	産業用ロボット	4	1	1	3	3	3	1	4
15	トランスファーマシン	1	0	0	1	1		1	1
16	スクラップ加工機	3	1	0		1		2	2
17	紙断裁・加工機	3	1	0			3	1	3
18	印刷機械	5	1	0	1	4	3	3	5
19	ダンボール製造機	1	0	0		1	1	1	1
20	食品機械	4	0	0	1	1	2	1	4
21	洗濯用機械	4	2	0	2	3		2	4
22	窯業・土石機械	5	2	0	2	2		1	3
23	クレーン	13	7	2	1	1		1	2
24	スタッカクレーン	1	1	0					0
25	エレベータ	8	6	4	1	6		3	7
26	リフト	7	2	1	4	3	2		5
27	コンベア	9	2	2	7	2		2	8
28	その他	15	5	0	6	7	4	5	12
計		129	50 (38.8%)	18 (14.0%)	44 (34.1%)	66 (51.2%)	30 (23.3%)	32 (24.8%)	102 (79.1%)

注) 本表は、平成元年度から15年度までに、東京局、神奈川局及び埼玉局の管内で発生した機械による死亡災害(押入れ・巻き込まれ災害及び製造業に限る、車両系荷役運搬機械等及び建設機械等を除く)を母集団として分析した。